



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 伊藤清一 幹事 林拓 会報広報委員長 岡野秀章

大阪船場 ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1308回 例会 2017年(平成29年)12月11日

(疾病予防と治療月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 岡本 茂 SAA)

- ロ-タリ-ソング「奉仕の理想」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 例会・年次総会 31階「カトレア」17:00～17:45
- 年末会員家族懇親会 32階「スカイテラス」17:50～20:20

前回(12月4日)例会記録

◇プログレス 岩崎 寿英 副SAA

1. 来客紹介 宮原 彰 親睦委員

ゲスト:1名 地区外:0名 地区内:2名 合計:3名

ゲスト:米山奨学生 フレディアント 君

2. 12月お誕生月会員お祝い

渡辺 忠之	会員	(12月 1日)
岡本 真太郎	会員	(12月 3日)
岡本 茂	会員	(12月 8日)
岩崎 寿英	会員	(12月 8日)
甚田 隆康	会員	(12月11日)
新川 晃生	会員	(12月13日)
大久保 英範	会員	(12月16日)
松谷 廣信	会員	(12月18日)



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

3. 会長の時間 伊藤 清一 会長

皆様、今日は。師走に入り今年もあとわずか、そろそろ年賀状を作成する時期になってまいりました。毎年のことですが誰に出そうか、もうやめようかと迷いながら結果的には毎年同じように書いています。

先週は天皇陛下の退位が再来年の4月30日に決まる、日馬富士が引退をする、流行語大賞に「付度」「インスタ映え」が選ばれる、そして再び北朝鮮がミサイルを発射するなど、いろいろ話題の多い1週間でした。

先週の月曜日の夜、30周年の再発見委員会と戦略委員会の合同会議が開催されました。

共通のテーマは増強対策についてということですが、なかなかこれという対策を打ち出せないのが現状かと思います。その中で杉浦さんから「増強は私たちの目線の言葉であり、相手の目線でもっと考えることが必要でしょう」というご意見がありました。これも大変貴重なご意見だったと思います。

私の会社でもなかなか若い人たちに入社してもらえないということで、どうすれば入社してもらえるのかという様々な検討会をしております。しかしどうしても私たちは新入社員の目線で考えることが出来なくて、ついつい私たちの目線で考えてしまう。それでは若い人たちの心をつかむことができません。多少ロータリークラブの増強対策と共通している部分があるかと思えます。入会を勧めてもほとんどの人たちは、「入会して何のメリットがあるの」ということに関心があります。

しかし私たちはそのことを棚上げして、例会日数を減らすとか、会費を減額するとか、そういったことで入会してもらい易い状況を作り出そうとしていますが、どうも根本的な解決策にはならないように思えます。「入会すればこんなメリットがあります」といえる仕組みづくり、それは奉仕とか親睦とは違ったもので、基本的にはその会社のビジネスにプラスになるようなことを作り出すこと。それを考えることが増強につながる戦略だと私は考えます。それだけではロータリークラブの趣旨に反しますが、入会してもらう動機としては必要なことだと思います。

ところでカンボジアに小学校を贈呈するために現地のタエサンに訪問をした件ですが、実際に現地で一泊をしてみて、現地の人たちと同じような生活、水のシャワーを浴び、尻は紙を使わず手で洗い、それでも現地人と違ってベッドに寝て、かやを使わせてもらいましたが、いくらかでも同じような生活を体験したなかで、「学校を寄付する」という奉仕活動は私たちの目線で考えるとすばらしいことですが、現地の人たちの目線で考えればもっと他にしてもらいたいことがあるのではないだろうかと思えます。今回は学生に日本語を勉強したいですか、日本に行きたいですか、といった話しか出来なかったのですが、もっといろいろな話を小学生、中学生そして大人の人も含めて話しをしてみたかったと思いました。今後ここでの奉仕活動を続けるならば衛生面も含めさまざまな奉仕活動があります。

来週は年次総会、そしてクリスマス家族懇親会です。年次総会では次年度の役員人事の決定、定款・細則の改定を決めます。また懇親会是小島親睦委員長に着々と準備をさせていただいておりますが、当日は楽しく、盛り上がった会にしたいと思えます。

4. 委員会報告

◎親睦委員会 小島 常男 委員長

来週に迫りましたクリスマス家族懇親会には大勢のご参加をいただきありがとうございます。なお、ミニオークションは11月30日で締め切らせていただきました。従来のオークションを一旦休み、入札制のミニオークションにさせていただきましたが、大阪船場ロータリークラブは家族懇親会を楽しいだけの集まりではなく、親睦と奉仕の場にして来られました。これは素晴らしいことだと存じますので、入札にはお心を寄せていただければお願い申し上げます。

◎戦略計画委員会 清水 清一 委員長

11月27日に再発見委員会と合同で委員会を実施しました。会合の主旨は今後の活動を計画する中で、双方の方向性、又、概念をすり合わせると共に進むべき道を探るという事を主に開きました。

我々の委員会としましては、その目的はまず青少年の教育、育成活動の更なる進展を奉仕活動の中心に考えたい旨を話しました。我々が青少年奉仕、国際奉仕、社会奉仕で永年行ってきた活動をより大きく広げ、新しい計画案も提示しながら進めて行きたいと思っております。そして、その活動を実行できる様なクラブでの環境づくりを目指したい、そのことが今後の会員増強に大きく繋がっていきと確信しています。

活動案は再発見委員会よりも提示があり、この件は後程話してもらいますが、当委員会としての具体的活動事項として大いに賛同しております。又、その流れは、30周年の中でも当クラブのビジョンとして打ち出されると確信しています。

5. スキー同好会より 甚田 隆康 会員

スキー同好会からお知らせです。来年の2月23日(金)～25日(日)飛騨位山スノーパーク2泊3日を予定しております。宿泊先はアソシア高山リゾートで、リーズナブルな場所です。スキーだけではなく温泉とグルメ(三星レストラン)も楽しめますので、是非ご参加の程よろしく申し上げます。

6. ニコニコ報告 甚田 隆康 親睦委員

島田 会員……来週のクリスマスパーティー家族が楽しみにしております。

林、杉浦、高階、澤田、井澤、大嶋、岩崎、松永、宮原、栗原、小山、沖、長沼、斧原、新川、清水、片岡、北野、伊藤、平山、甚田、小島、岡本茂、藤井、岡本(真)、俣野、

各会員……天皇陛下のご希望であった譲位が決定した(平成31年4月30日) 長い間ご苦労様でした

渡辺、岡本(真)、岡本(茂)、岩崎、甚田、新川、大久保、松谷、各会員……12月お誕生日

渡辺 会員……12月創立記念日

島田、中川、両会員……12月結婚記念日

7. 出席報告 岩崎 寿英 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 32名 出席率 82%

第1305回(11月6日) 修正出席率 98%

8. 卓 話 「シリコンバレーについて」 長沼 斉寿 会員



今年の10月に約2週間、仕事でシリコンバレーに行く機会がありそのときに見聞きたこととお話できればと思います。シリコンバレーはアメリカ西海岸のサンフランシスコからサンノゼの間のベリエリアー帯を示す名称です。シリコンバレーには世界的 IT 企業が集結しています。グーグル、フェイスブック、アップル、ツイッター、テスラ、Youtube など、私達にとって普段、仕事や生活をする上で不可欠なサービスばかりです。シリコンバレーは大都市をイメージする人も多いと思いますが実際はいわ

ゆる普通の「田舎」です。そんな田舎に世界的な IT 企業がこんなにも集まっているのは不思議でなりません。その疑問を解決するのはシリコンバレーの成り立ちにあります。

シリコンバレーの起源は、元々、スタンフォード大学で起こった軍事産業に関連したレーダーの研究開発が発端と言われています。そこにヒューレット・パッカード社が創業し、インテル、アップル、そしてインターネットの勃興に不可欠なインターネット閲覧ブラウザソフトを開発したネットスケープ社が登場し、今に続いています。

スタンフォード大学を中心として、世界の頭脳が集まり、そこに起業家精神をもった若者とそれを支援する投資家が集まったことが今日のシリコンバレーを形成しています。

シリコンバレーは田舎のような雰囲気ですが、生活費がとて高く、最低年収2000万は必要といわれています。

高額な医療費、学費などが理由にあります。

保険は4人家族で月 40 万ぐらいいは必要です。また、土地の値段もとても高く年々上がっています。

シリコンバレーの西北端にある大都市、サンフランシスコはとてもエネルギー感な街です。セールスフォースやツイッターをはじめとした IT 企業が街の至る所にあります。都市の規模としては、もしかしたら大阪より小さいかもしれません。大阪というより神戸に近い雰囲気を感じました。

歴史認識に起因する大阪市とサンフランシスコ市との姉妹都市解消など、残念なニュースもありますが、サンフランシスコは日本にはない、とてもエネルギー感な街でとても魅力的に感じました。日本の IT 企業はアメリカの IT 企業の「二番煎じ」に甘んじることが多いと言われる中で、なにか日本らしい価値を世界に発信できないか日々模索しています。

最後に会社のことで恐縮ですが、12月より社名を変更いたしました。株式会社 BALANCE&UNIQUE から ACALL 株式会社になります。今後ともよろしくお願いいたします。

9. 米山奨学生卓話 米山奨学生 フレディアント 君



今回は十分のスピーチということでよろしくお願いします。いつもは、原稿なしでスピーチをしています。今回はさすがにできないと思い、原稿を見ながらスピーチをさせていただきます。

正直に言うと、このスピーチを準備するのが土・日曜のこの二日間だけでした。理由として、言い訳になるかもしれませんが、最近レポートや日本語能力試験の準備などで忙しかったからです。

それでも、頼まれたことはきちんとやらなければなりませんので、諦めるわけにはいかないと、この原稿を何とか完成することができました。

本題に入る前に、近況の報告をさせていただきます。昨日 12 月 3 日、日本語能力試験が行われました。問題は言語知識、理解と聴解3つに分かれています。この3つの中から、言語知識が一番難しいと私は思います。見たことがない漢字、聞いたことがない語彙、普段使ったことがない文法などがたくさん出て来ました。この言語知識の難しさで点数はどれくらい取れるのか自分も図ることができません。しかも、3つの中から一つだけ点数が低かったら、N1 の全体的に不合格になります。合格・不合格は1月の下旬から2月の中旬に発表されます。結果がどうなるかは置いて、N1 ってどのような試験なのか直接経験することが、なによりも重要なことだと思います。

さて、今回のスピーチはインドネシアと日本との違いというテーマで、みんなにシェアしたいと思います。これから述べる両国の違いは外国人として私自身が経験したものです。もしかしたら、日本人も気づいてないところもあると思います。

一つ目は、日本にはゴミ箱が本当に少なすぎるんです。ゴミ箱がなかったらすごく不便だと思っている人はいませんか？ 私には非常に不便なことです。なぜなら、外にいる時にゴミを捨てたいのに、ゴミ箱がないと、じゃあそのゴミをどうすればいいと思いますか？ ゴミを持って帰っちゃうしかないではないですか。近くにゴミ箱があれば、ゴミを持って帰らずに済む話なのに。でも、日本にゴミ箱はあまりないのに、なぜか街がきれいで散らかるゴミがなかなか見当たらないのでしょうか。小さいころからの教育がいいからや日本人自身の意識がいいからなど、いろいろな答えを予測することができます。それにひきかえ、インドネシアには逆にゴミ箱が多すぎるんです。皮肉な話ですがあっちこっちにゴミ箱をたくさん置いてあるのに、なぜか散らかっているゴミもよく目に入ります。何が悪いのかよくわかりません。教育が悪いと言われると、そうでもないと思います。私たちが小さいころからたくさん教わったんです。“ゴミはゴミ箱に捨てること”何回も先生に言われました。ゴミについてのポスターまで描く時もありました。今思い出すと、大きなゴミ箱があつて、その隣に人がゴミを捨てる姿を描き、その上に大きな字で“ゴミをゴミ箱に捨てること！”と宿題や試験に良く出る問題でした。

二つ目は、日本人は人と人との繋がりがあまり良くないと私は思います。特に知らない人との付き合いです。大学に入った時、友達を作るのにすごく苦労しました。自分から声をかけないと相手からも声をかけては来ないです。“僕の領域に入ら

ないでくれ”とばかりに、私を避ける人も何人もいました。又、バイト先の話に移りますが、私は横に並んでいる 7 席しかない狭い店で働いています。バイトでよく見かけるのは隣同士に座りたくないお客さんです。例えば、1 番目のお客さんが店に入って 1 番の席に座り、次に 2 番目のお客さんが入ったらなぜか 2 番目の席を空けて 3 番目の席に座り、さらに 3 番目のお客さんがきて 4 番目の席を空けて 5 番目の席に座ります。その時私は、”店が狭いので詰めておかけてください”とお客さんに言ったら、嫌な顔でとか舌打ちとかをしなが隣りの席に移動します。怒って店を出ていったお客さんも少なくないです。お客さんが隣の席を空けて座る理由として考えられるのは、”隣が知らない人だからあまり近づかない方がいいから”と私は思います。これは私が勝手に考えたことではなく、バイト先の店長や社員なども私と同感です。一方、インドネシアではこういうのがあまり見かけません。あることわざを簡単に言うと、”知らない人とせつかく会うことができるから、知り合いにならないともったいない”もちろん、インドネシアにも知らない人を避ける癖を持っている人もいますが、そんなに多くないと思います。

最後に、日本には曖昧な表現が多いです。初めて日本に来るときは、”いい”という言葉があまり好きではなかったです。英語に訳すると”OK”とか”good”とか肯定的な意味しか持たない言葉です。でも、日本には肯定的な意味と否定的な意味も両方通じます。初めてバイトする時に、”トッピングはどうされますか?”と尋ねると、帰ってきた返事は”トッピングはいいです”、その時の私は思いっきりトッピングが欲しいのだと誤解して、そのまましていると、”いや、トッピングはいいです”と少し高める声でお客さんに怒られました。トッピングが欲しくないなら”いらない”と答えればいいのにと私は心の中で叫んでいました。ほかの例を挙げると、友達をカラオケに誘うときによくある返事は”行きたいけど、今日はちょっと…”、そしてそのまま話が終わります。今の私は”行かない”という意味だとわかりますが、初めて日本に来る人がその返事を聞いたら”あれ? 行くの? 行かないの? どっち?”とずっと思ってしまいます。それに引換え、インドネシアはそもそも曖昧な表現は存在しません。あるとしたら、日常会話ではあまり使わないと思います。断りたいときは”いいえ、いらない”とか”いいえ、行かない”は”はっきりと断ります。相手が傷つかないか関係なく、自分の都合が悪かったら、はっきりと断った方が、後で誤解が発生しないでしょう。しかし、長く日本に暮らしていて、曖昧な表現って便利だなあと感じてきました。断りたい時に曖昧な表現を使えば、人を傷つけずに済むので、とても便利な表現です。

12月度理事会報告

平成29年12月4日(月)於:日航ホテル 6階「橘の間」13:40～14:40

(議案)

1. 11月度会計報告:異議なく承認された
2. 開平小学校からの社会学習受け入れについて
受入会員について:伊藤会長・清水会員・片岡会員・小島会員・新川会員・藤井会員
計6名 おやつ代500円、交通カードに関しては、例年通り手配することで承認された。
3. 事務局田辺さん冬季賞与について:例年通り支給することで承認された。
4. 大丸さんへのお歳暮について:例年通り心齋橋RCと共同で行うことで承認された。
5. 東大阪RCの卓話依頼について(澤田会員):異議なく承認された。

(2018年1月29日(月)12:30～13:30 於:シェラトン都ホテル大阪)

☆次回12月25日(月)例会予定

・卓話:溝畑会員